

風と共

発行所
関西ダクト工業協同組合
大阪市北区神山町9番
16号(山名ビル)
電話(312)0466・5508番

改選された新役員
会長 坂東正治
副会長 堀江正夫、野口登
小川鐵夫、栗田文作
常任理事 濱勝義、内藤衛
関政男、日井昇、松脇昭夫
谷口勝美、大田財美
野田正蔵、藤井経松
監事 吉場八郎、堀井一夫
佐戸川正造
谷藤和義、山田角津、上野
博次、羽鳥正義、小山清一
渡辺庄二、仲野良市、平野
喜代治、大森徳衛、田綿長
光、川口義春、大西一郎、
野田正蔵、藤井経松
監事 吉場八郎、堀井一夫
佐戸川正造

組織さらに拡充期す

全ダ連通常総会
7月8日片山津で

業種認定と技能検定

二つの運動強力に推進

全ダ連はさる七月八日、加賀市片山津温泉のホテルながやまに於て、代議員八十二名、特別参加四十名余で通常総会を開催。議案通り昨年度の事業と決算、本年度の事業計画と予算、会則の一部改訂と顕彰規程の制定、スローガン決議および役員改選などを予定通り決めて有意義に終了しました。当組合からは、理事長ほか三名の代議員と事務局員が参加しましたので、以下あらましをご報告しておきます。

会議は午後二時半から地元大西理事の開会挨拶で始められ、へき頭、物故会員への慰霊の黙禱のあと、坂東会長の定例挨拶。(二面掲載)があり、つづいて議長団に一任を受けた司会者から、議長日井理事、副議長に平兒代議員を選出した

のち、いよいよ議事をスタートしました。あらかじめ理事会より提案の前後八件の案件を、順次熱心・厳正な審議の末、満場一致で承認いたしました。

当日の会議資料は、すでに各位にお届け済みですが、本年の事業計画の中で、特記事項として

1、創立以来(継続三年目)の業種認定運動ならびに

技能検定運動を、本年こそ両顧問先生のご指導とご尽力を得て強力な推進を図ること。

2、アウトサイダー問題を含めた内外の組織、運営の拡充と整備に重点を置く。

3、標準仕様書の完成と、適正価格の指導を期す。

4、また、関連諸団体との交流、親睦を緊密化する等々が注目されます。この



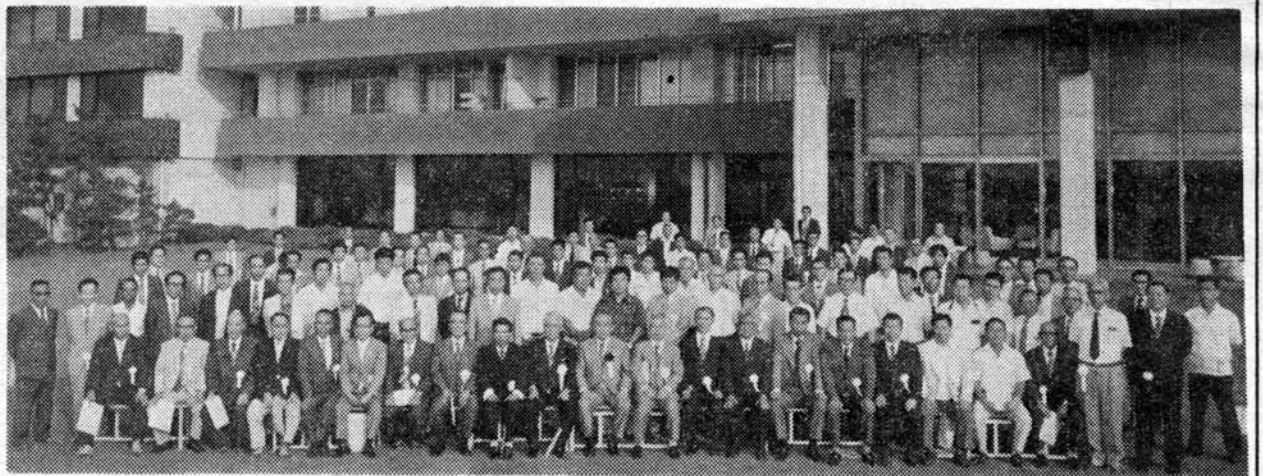
けんか祭り有名な岸和田祭 (岸田政夫氏撮す)

議事の終了に続いて来賓を代表して山下加賀市長、山本日本空衛衛生工業協同協会会長、下条日本鉄板常務取締役の各位から、こどもも鄭重なお祝いと、有難いお励ましのご挨拶をいただきました。定刻五時半に会議を滞りなく終了したのであります。

入浴小憩のあと、昼間の張りつめた空気とはガラリうって変わって大広間に全員打ち揃ってくつろぎ、再会を喜び合いつつ、盛大な祝賀交歓の宴を斎藤幹事の進行によって心ゆくまで繰り広げました。炎暑の旅の

第3回通常総会次

- 第一部【会議】開会午後2時 司会・事務局員
- 1、開会の辞(大西理事)
 - 2、物故者慰霊の黙禱
 - 3、会長挨拶(坂東会長)
 - 4、来賓紹介
 - 5、点呼
 - 6、議長及び副議長選出
 - 7、議事
 - 第1号議案 昭和52年度事業報告承認に関する件(坂東会長)
 - 第2号議案 昭和五十二
- 度決算報告承認に関する件(野口副会長) 監査報告(堀井監事)
- 第3号議案 昭和53年度事業計画承認に関する件(堀江副会長)
 - 第4号議案 昭和53年度会費改訂及び同予算承認に関する件(野口副会長)
 - 第5号議案 会則一部改訂に関する件(栗田副会長)
- 第二部【祝賀交歓宴】開宴午後6時(進行幹事 齊藤氏)



全国ダクト工業団体連合会総会・出席者全員そろって

関西ダクト工業協同組合・組合員

大阪府	大和工業(株)	〇七二〇(82)五二五
	小川鋳金工作所	〇七二〇(26)二八〇一
	大島工業(株)	〇六(971)二九九一
	関西設備工業(株)	〇六(462)六一六一
	岸田鋳金工作所	〇七二四(37)〇四七二
	共和設備工業(株)	〇六(862)三八八九
	三輝工業(株)	〇六(322)五四四一
	サンコー工業(株)	〇六(902)二四九二
	三和製作所	〇六(751)〇五一八
	信和温調(株)	〇六(962)五六三二
	新光設備工業(株)	〇六(709)八八八一
	大都工業(株)	〇六(922)三六二六
	花松設備工業(株)	〇七二九(98)七九三五
	平本鋳金工業所	〇六(972)八四四〇
	三好板金工作所	〇六(329)四七四五
	淀川空調(株)	〇六(473)〇二〇〇
兵庫県	神戸ダクト工業所	〇七八(652)二五五五
	内外熱学工業所	〇七八(576)二七五三
	畑中鋳金工作所	〇七八(441)四三四一
	双葉製作所	〇七二七(93)〇〇四一
	牧鋳金工作所	〇六(417)六五二一
	ヤブサ工業(株)	〇六(401)五六七一
京都府	桃陽鋳金	〇七五(601)一三五五
	橋本ダクト工作所	〇七七四(22)〇二四四
	マツダ工機(株)	〇七五(981)八二五九
	森本鋳金工業所	〇七七四(21)二二〇一
奈良県	東伸工業(株)	〇七四五(72)四六二九

手続きに難航して1年半 待望の許可票取得 受注資格晴れて公認

官公需法の精神を体し、主として公共工事を組合で共同受注し、これを組合員で施工しようとの相言葉で、いわゆる受注事業の取り上げを満場一致で決議したのは昨春でした。ただちに必要なる手順に従い手続きを進めたのですが、意外に難航した事情については既報の通りですが、一年半ぶりによく待望の許可票が交付されました。

近來とみに組合自体の許可は難しくなるといわれるこの秋に、見事パスし、受注資格が晴れて公認されたことは、理屈抜きで同業の限りと申すべきでしょう。認可段階のご指導やご期待に応えるべく、着実に完全な内部体制の整備を

急ぐべきであります。さて、創立四年足らずの当組合ですが、法の精神を誠実に守りながらの真剣な努力が、幸い漸次評価をいただき、一部では、下請には当組合員を……との有難い取扱いをいただく向きも伺われるまでになったわけですが、この一原因には、当組合が当初より定款に「建設業の許可票所持」を厳格な加入資格の一つに掲げ、遵守していることによるものといわれています。従って組合員各位には許可票の更新はもとより、業法上のすべての所要の手続き義務を完全に行われるよう重ねて切望いたします。

このために、注意事項を左に掲げてご参考に供します。

①事務所の補強
②協同組合の連合化による全国中央会の援助等も検討したいものであります。ともあれ、まだまだ私達、この難局克服のために苦難な不況トンネルを完全に出脱するには時間を要することを覚悟せねばならないでしょう。

残念なことですが、現在の全ダ連をもつては、現在救済融資などの直接的な経済活動は不能であることもご理解願えと信じます。(しかしそれらの必要がある場合には、それなりの制

度や方途、例えば法人組合が講せられていますが、それでも個々に相談には応じられません。ともあれ、この難局克服のために全ダ連は何をなし得るか、何をなすべきかをともども考え、ここに知恵と力を結集して価値ある機構に早く仕上げて、手をとり合って頑張らばいい。このこと興隆にもつながることであります。

7月
14日 理事長上京、全板連訪問
20日 常務会(理事長他三名) 機関紙十三号発行
27日 倒産防止共済契約手続
30日 植草正男氏(三和製作所社主)の告別式、理事長他多数参列

8月
4日 常務会及第二五回理事會(理事長他七名出席) 主な協議事項
①不渡り事故の善後策
②秋の合同旅行
③手形割引枠の追認
④協組の連合会設立準備
⑤吉川監事の辞任届
10日 建設大臣へ陳情のため理事長、事務局局長上京
14日 中金の田中、万尾両氏と栄転につき専務理事 敬送

9月
8日 専務理事、大阪府板を訪問、懇談・協議
11日 専務理事、上京、労働省(技能検定課)及全板連、訪問、懇談協議
13日 教育厚生委員会(委員長他六名出席)
19日 総務金融委員会(委員長他四名出席)

10月
6日 第二六回理事會(理事長他六名出席) 主な協議事項
①杉本理事の辞任届、植草宏氏(三和製作所)の加入
②古川設備工業、榎杉本工作所の法定脱退届
③年末資金の貸出要綱
④合同旅行の企画
⑤受注事業第一号契約
⑥金融審査の追認
⑦大永設備、(南新生工業)の加入審査
14日 工事資材委員会(委員長他五名出席)

上手なけんか
けんかをするにも上手、下手がある。けんか上手といわれる人の口を聞いてみると、どうもやめ方が違うようである。切り上げ方が早くスマートだ。気がおさまったとき爽やかにこちらから謝るのがコツのようです。チャンスは一且逃すと、こんどは修復が難しくなる。言葉がイヤなら態度で示せばよい。けんかは先に謝った方が勝。相手にゲタをあずけて一件落着くといのが最も賢いおさめ方だぞうです。

けんかは勿論しないに越したことはないが、人間せねばならぬ正しいけんかもあろう。この時は判定員をおいて公開の席で堂々とするよう心掛けたいもの。

昭和53年度実践スローガン決議

われわれダクト工事業者は体質の革新を通じて技術の進歩、地位の向上を図り、以て新時代に於ける空調産業の発展に貢献致すべく次のスローガンを定め、強力な実践を期す。

- 1、建設業法に「ダクト工事業」を新設させる運動
- 2、職業訓練法の技能検定に「ダクト」を新設させる運動
- 3、組織の拡充と強化につとめる以上決議する。

昭和53年7月8日
全国ダクト工業団体連合会
第三回通常総会

④は日空衛山本会長と握手する坂東会長。⑤は全ダ連第三回通常総会々々。⑥は総会第二部、会議場とはうって違って、さてこれからは、うちくつろいで懇親会。



23日 常務会(理事長他三名出席)
26日 協同組合連合会第一回設立発起人会、於岐阜市、理事長他三名出席
29日 常務会(理事長他三名出席)

6日 第二六回理事會(理事長他六名出席) 主な協議事項
①杉本理事の辞任届、植草宏氏(三和製作所)の加入
②古川設備工業、榎杉本工作所の法定脱退届
③年末資金の貸出要綱
④合同旅行の企画
⑤受注事業第一号契約
⑥金融審査の追認
⑦大永設備、(南新生工業)の加入審査
14日 工事資材委員会(委員長他五名出席)

けんかをするにも上手、下手がある。けんか上手といわれる人の口を聞いてみると、どうもやめ方が違うようである。切り上げ方が早くスマートだ。気がおさまったとき爽やかにこちらから謝るのがコツのようです。チャンスは一且逃すと、こんどは修復が難しくなる。言葉がイヤなら態度で示せばよい。けんかは先に謝った方が勝。相手にゲタをあずけて一件落着くといのが最も賢いおさめ方だぞうです。

けんかは勿論しないに越したことはないが、人間せねばならぬ正しいけんかもあろう。この時は判定員をおいて公開の席で堂々とするよう心掛けたいもの。

業界のマトマリは一番遅電をお寄せ下さった多くの関係諸団体各位の深いご理解と、有難いご支援の賜を前からブロック毎に、やがて忘れてはならぬと存じます。本年の目標としては実践スローガンの通り(敢て華やかな目新しいものは避けて)継続の二大運動に全力を集中したいと存じます。顧問先生のご支援に最大の期待をお掛けするわけですが、さらに当然のことながら、対外的な接渉力を急に強化する必要に迫られています。この意味で

3年目の結節を 価値あるものに

全ダ連総会の会長あいさつより

①事務所の補強
②協同組合の連合化による全国中央会の援助等も検討したいものであります。ともあれ、まだまだ私達、この難局克服のために苦難な不況トンネルを完全に出脱するには時間を要することを覚悟せねばならないでしょう。

残念なことですが、現在の全ダ連をもつては、現在救済融資などの直接的な経済活動は不能であることもご理解願えと信じます。(しかしそれらの必要がある場合には、それなりの制

度や方途、例えば法人組合が講せられていますが、それでも個々に相談には応じられません。ともあれ、この難局克服のために全ダ連は何をなし得るか、何をなすべきかをともども考え、ここに知恵と力を結集して価値ある機構に早く仕上げて、手をとり合って頑張らばいい。このこと興隆にもつながることであります。

7月
14日 理事長上京、全板連訪問
20日 常務会(理事長他三名) 機関紙十三号発行
27日 倒産防止共済契約手続
30日 植草正男氏(三和製作所社主)の告別式、理事長他多数参列

8月
4日 常務会及第二五回理事會(理事長他七名出席) 主な協議事項
①不渡り事故の善後策
②秋の合同旅行
③手形割引枠の追認
④協組の連合会設立準備
⑤吉川監事の辞任届
10日 建設大臣へ陳情のため理事長、事務局局長上京
14日 中金の田中、万尾両氏と栄転につき専務理事 敬送

9月
8日 専務理事、大阪府板を訪問、懇談・協議
11日 専務理事、上京、労働省(技能検定課)及全板連、訪問、懇談協議
13日 教育厚生委員会(委員長他六名出席)
19日 総務金融委員会(委員長他四名出席)

10月
6日 第二六回理事會(理事長他六名出席) 主な協議事項
①杉本理事の辞任届、植草宏氏(三和製作所)の加入
②古川設備工業、榎杉本工作所の法定脱退届
③年末資金の貸出要綱
④合同旅行の企画
⑤受注事業第一号契約
⑥金融審査の追認
⑦大永設備、(南新生工業)の加入審査
14日 工事資材委員会(委員長他五名出席)

ダクト工事の安全を保障する……組立保険
従業員災害補償に……労災上乗せ保険

主な営業種目

火災	積立	総合	住宅	総合	店舗	総合
自動車	長期	火災	休業	補償	運送	送行
自動車	賠償	責任	傷害	責任	盗難	盗難
建設	機械	賠償	賠償	賠償	盗難	盗難

関西ダクト工業協同組合指定店……いしづえ保険事務所
担当一川井敦夫 TEL 365-1592

同和火災海上
担当……大阪支店営業2部1課
TEL 203-5381

*安心を設計する……

空調吹出口、スパイラルダクト、防煙ダンパ、排煙口
ダクト機械、機材総合商社

双和産業株式会社

本社 大阪市東淀川区下新庄町2丁目248の9
電話 大阪(06)328-7286(代) 8234(代)
営業所 大阪・福岡・宮崎・富山・大分

変化でわかる診断法

病気になるということ、は身体の生理作用が正常に働かなくなることです。自分の身体のチェックした変調に気づくということが、早期発見、ひいては早期回復につながります。

法律は「証拠不十分な疑わしきは罰せず」ですが、保健では「少しの兆候でも一応は疑え」でしょう。これは必要以上に臆病であれとの勧めではありません。一番感心できぬこと

診断法
 (1) 顔色が黄色く見える症
 状が現われたら、まず黄疽を疑ってみることで

す。貧血は何かの病気の症状の一つですから、貧血の原因となる病気をつきとめることです。

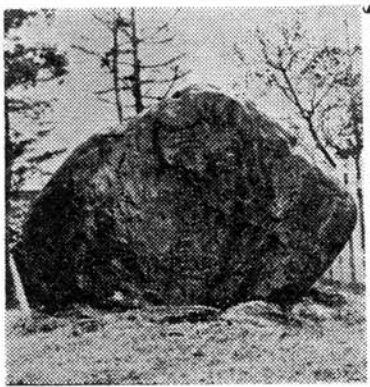
(2) 頭痛が一次的でなく慢性化し、決まった部分が痛むならば、偏頭痛、高血圧、脳腫瘍などが原因であると考えられます。また眼病、肩のこり等も頭痛の原因と考えられます。最近ではストレスの蓄積で起る頭痛も多く、頭痛は現代病の一つともいえます。

(3) 吐き気がする原因で一番多いのは胃炎ですが、激しい場合は、ブドウ球菌性の食中毒、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などを疑ってみることで

(4) 虫垂炎なども初期には吐き気をもよおすので、原因の一つとして考えられます。

(5) 吐き気だけでなく、激しい腹痛を伴って嘔吐が現われたら、腸閉塞、急性腹膜炎、胆石、膵炎などが原因として考えられます。腎臓病の場合も同じような症状が見られます。腎臓病の場合は、本人はなかなか気づかぬことが多いので要注意です。

(6) 胸やけ、げっぷが連続して起る場合は、ほとんどは胃炎が原因です。胸やけやげっぷだけならほとんど心配するに及ばず、春風や堤長うして家



毛馬公園一角に顕彰碑
蕪村生誕の地

毛馬洗堰周辺(都島区毛馬町)は、まだ騒音の町大阪の中でも、私たちに静かな安らぎを与えてくれる。

今から百六十年前、一七二六年(享保元年)に、当時は摂津国東成郡蕪村であったこの地に、俳人蕪村が生まれている。

蕪村は放浪の果てに最後には京都に落ち着いて六十八歳の暮(一七八三年)に世を去った。

した梅に明る夜ばかりとなりけり
 辞世の句である。

蕪村の句は、ふる里に抱きつづけた「郷愁」の思いが一貫していて、読む人に一種の感動を与えている。

蕪村生誕の地である。毛馬公園の片すみには蕪村の顕彰碑が今もひっそりとたたずんでいる。春風や堤長うして家

「女は憎い」

酔人醉筆

岸田 政夫

女は憎いといっただけでは解りにくいので、どこがどんなふうな憎いかというところを二つ三つ。

◎あたし着物なんかはしくはないわ
 それより現金(おかね)ちょうだいという女はまだ罪が軽い。利口な女になるとまず着物を買ってもらう、美しくよおってから現金をねだる。憎いなあ。

最中だっさりして憎いなー。◎りかの理想はキモノを買ってくれるパトロンと其の着物をぬがせる恋人と其の商人をカクトクする事にあるのよわかって。と、ちかごろの若い子はぬけぬけという。つまりオヂサンは其の中のどれでもないわという意味なんだから。憎たらしい子だと思おうよ。

◎十四五年にもなるかなあ。オレにもこんな事があった。料理店の美人仲居にデートを申し込んだら、そ

うね「じゃあの人がいいわ」といって、グック器量のおちるブスの仲居を呼んで、この人あんたにアツアツなのよ可愛がってやってちょうだいと代用品を押しつけてやがった。オレは頭にきて、よしおぼえてると、そのブスの仲居をつれて一日京都で遊びかえり道、心斎橋筋の岸田屋で清水の舞台から飛び降りた気になってとびきり高価な着物を買ってやった。効果はテキメン

其の晩に美人仲居から電話がかかって来た。あんなこのどかがいいの

あほらしいからやめときなさいよと、キキイ声のご忠告。

オレはいつてやった。あの子が気に入ったんだ。こんどはダイヤの指輪でもかってやるつもりだと、答えてリユインを下げた。

好きな女に袖にされて仕返すのも金がかかる。それだけにおおら憎いな「美人仲居をどうしたのだからさまできな。話がやばくなる」

(岸田敏金工作所社長)

気になる身体の変化 身体の変化でわかる自己診断法

<p>1 顔色が不自然に黄色く見える。</p>	<p>2 どうも顔色が冴えない。</p>	<p>3 慢性的に頭が痛む。</p>	<p>4 暴飲暴食をしないのに吐き気がする。</p>	<p>5 激しい腹痛を伴って嘔吐する。</p>	<p>6 長期間にわたって胸やけ、げっぷがある。</p>	<p>7 夜中にのどがかわき、水を飲まないとガマンできない。</p>	
<p>8 タンに血が混じる。</p>	<p>9 舌が腫れたり、炎症がおこる。</p>	<p>10 血を吐くことがある。</p>	<p>11 いつも空腹感がある。</p>	<p>12 急にやせた。</p>	<p>13 急に太った。</p>	<p>14 腹が異常にふくらんでいる。</p>	
<p>15 全身にむくみがあらわれる。</p>	<p>16 身体がだるく、疲れやすい。</p>	<p>17 長期間にわたって肩のこりが続く。</p>	<p>18 息苦しくなり、胸が痛む。</p>	<p>19 汗、寝汗をかく。</p>	<p>20 しばしば目まいがする。</p>	<p>21 集中力や記憶力が低下した。</p>	<p>22 いつもイライラして、興奮しやすくなった。</p>

取扱品目

各種鉄螺・諸機械工具・各種パッキング
 冷暖房付属部品・ダンパー器具・管工事材料

二川 商店

尼崎市昭和南通八丁目二三四
 〒660 TEL. (06)411-4349・413-0590

亜鉛メッキアングル製フランジを取付けた

NPファブリダクト-FL

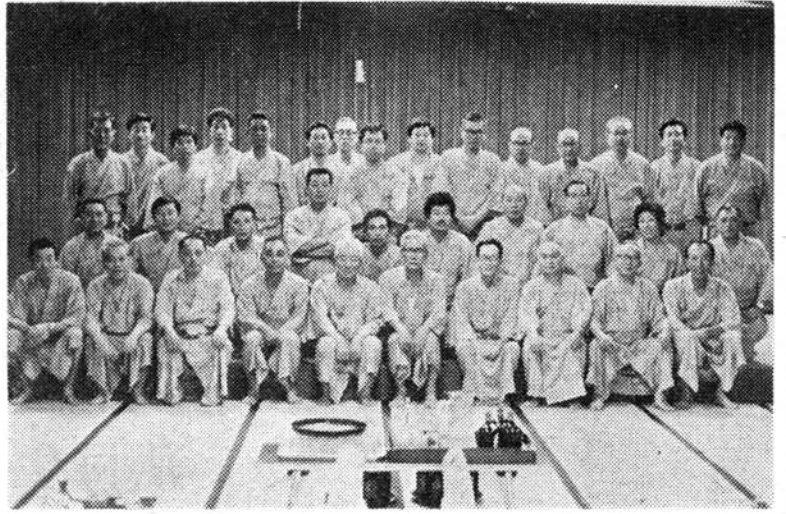
略称 N.F.D-FL

ファブリダクト・シリーズにフランジを取付けた「ニッパンファブリダクト-FL」はダクト組立工程の短縮・省力化を大巾に推進した画期的な製品です

発売元

日本鐵板株式會社

大阪支店 大阪市東区大川町1(日土地淀屋橋ビル)
 TEL 大阪 (06) 203-5691(大代) 千541



近畿ダクト工業協会・関西ダクト工業協組

両団体仲よく合同旅行 初秋の箱根路を訪う

全ダ連ではかねてから同
一ブロック団体相互間の交
流、支援運動を奨励してま
いりましたが、これに呼応
するかのようには京阪神地区
においても、本年から近畿
ダクト工業協会（小川鉄夫
会長）と関西ダクト工業協
同組合（坂東正治理事長）
の協同体制が急速に進めら
れておりましたが、今秋は
遂に合同旅行に発展し初秋
の箱根にピタリ融合、誠
に意義深い待望の交歓が実
現し心からご同慶申しあげ
る次第です。さまたまの事
情で、この快挙にご欠席の
方もありましたので、当組
合側の企画担当者として簡
単にご報告いたします。

九月十日は休日でした
が、案じられた夜来の天候
も全くウソのような好天。
四十名に近い参加者は思い
思いのいで立ちで早朝の新
大阪駅に集合し、一路、小
田原へ突っ走りました。
ここで今回の案内役を
引受けられた金属加工機械
メーカー「アマダ」さんが
手配されたバスに乗り継
ぎ、伊勢原市の同社に到
着、昼食もそこそこに直ち
にご自慢の大展示会場に案内
される。聞きしまさる
素晴らしい会場は広さ三、〇
〇坪位のマシンツールラ
ザに、約二〇〇種類の機
械が実演されており、一同
モノにつかれたように、眼

委員会だより

「アマダ」大展示会場を熱心に見学



三時半うしろ髪を引かれる
思いで再びバスでひきかえ
し、やがて乙女峠から仙台
原をよじ登り、目指すホテ
ル仙郷楼が近づくとつれ、
一同早くも「研修」から、
「宴会」ムードに豹変、車
中は笑声がたちこめる。
窓外は残念ながら足柄山
付近から小雨がパラつき出
し、箱根園所あたりから雨
雲がたちこめる中を宿舎に
つき旅装を解く。

懇親会は六時半から両団
体長の挨拶で始まり、日本
鉄板細田取締役、アマダ
大田課長の乾杯音頭で開
宴。キレイどころの舞踊の
あとは、余興の渋いノドを
競い合い、和やかなムード
のうちに九時、盛衰の幕を
おろしました。

翌十一日はゴルフ組はス
リーハンドレッドクラブ
へ、観光組は濃霧の中を勇
躍スタート。まるでミルク
の中を泳いでいる感じ。一
寸先がまるで見えないダク

ト業界のようだ、などとジ
ョー談をこぼしながら、五
里霧中の旅を続けてチヨ
ン。七時前に無事帰阪しま
した。二日目天候には恵
まれなかったが、上をみれ
ば限りがないこと。両団体
ができてからの初の合同旅
行、そのものに価値深く、

とを要した日本空調衛生工
事業協会は技能者の養成
と身分保証、雇用条件の改
善に真剣に取り組むことと
した（以上空調タイムス）

○合格率低調
空調調和衛生工学会が去
る一月発表した設備士資格
試験の結果は空調部門は四
〇多を割る低調、設備士資
格は学会のHASS規格と
共に、建築設備における準
法規的な役割が高く、地方
自治体における工事発注に
準用されているため有資格
者を増強したいとして、本
年度は八月の閉会期に検定
試験を行う予定。（以上冷
凍冷房新聞）

情報ダイジェスト
○熟練工不足
仕事はあるが人が集まら
ない、公共事業の増大と言
っても絶対量は尚オイルシ
ョック前には戻っていない
にも拘らず人手不足だけが
深刻化するのには、建設技能
者がともとも高年齢化してい
る上に、若年層のなり手が
少く新陳代謝後継者の育
成が止まっているからであ
う。このことは、やがて工
期遅れ、労働力の質的低下
をもたらせることは必定、
技能工の取り合いとなれば
工賃の上昇をもたらす、ま
た試験を行う予定。（以上冷
凍冷房新聞）

法令研究 不公正取引の 認定基準

「下請代金の遅延防止法」は主として、製造業における下請取引が対象とな
り、建設業のそれには不適用とされるため、建設下請の救済保護には独禁法上
の行政指導に委ねることとなり、第四八回国会衆議院商工委の付帯決議等以後は
元請負人の不当な行為については、順次、建設省が府県から、公取委に善処を
求める制度に変更になりました。この趣旨から、公取委は建設業の下請取引に
対する救済の基準をかねてより準備中でありましたが、この程完成、公表され
ましたから、周知いたたくよう掲載いたします。

建設業の下請取引におい
て、元請負人が行なう次に
掲げる行為は不公正な取引
方法に該当するものとして
取扱うものとする。

一 下請負人からその請負
った建設工事が完了した
旨の通知を受けたとき
に、正当な理由がないの
に、当該通知を受けた日
から起算して二十日以内
に、その完成を確認する
ための検査を完了しない
こと。

二 前記一 の検査によつて
建設工事が完成を確認し
た後、下請負人が申し出
た場合に、下請契約にお
いて定められた工事完成
の時期から二十日を経過
した日以前に一定の日に
引渡しを受ける旨の特約
がなされているときを除
き、正当な理由がないの
に、直ちに、当該建設工
事の目的物の引渡しを受
けないこと。

三 請負代金の出来高部分
に対する支払又は工事完
成後における支払を受け
たときに、当該支払の対
象となつた建設工事を施
工した下請負人に対し
て、当該元請負人が支払
を受けた金額の出来高に
対する割合及び当該下請
負人が施工した出来高部
分に相応する下請代金を
と。

四 特定建設業者が注文者
となつた下請契約（下請
契約における請負人が特
定建設業者又は資本金額
が一千万円以上の法人で
あるものを除く。後記五
において同じ）におけ
る下請代金を、正当な理
由がないのに、前記二の
申し出の日（特約がなさ
れている場合は、その一
定の日）から起算して五
十日以内に支払わないこ
と。

五 特定建設業者が注文者
となつた下請契約に係る
下請代金の支払につき、
前記二の申し出の日から
起算して五十日以内に、
一般の金融機関（預金又
は貯金の受入れ及び資金
の融通を業とするものを
いう。）による取引を受
けることが困難であると
認められる手形を交付す
ることによって、下請負
人の利益を不当に害する
こと。

六 自己の取引上の地位を
不当に利用して、注文し
た建設工事を施工するた
めに通常必要と認められ
る原価に満たない金額を
請負代金の額とする下請
契約を締結すること。

七 下請契約の締結後、正
当な理由がないのに、下
請代金の額を減ずること。
八 下請契約の締結後、自
己の取引上の地位を不当
に利用して、注文した建
設工事に使用する資材若
しくは機械器具又はこれ
らの購入先を指定し、こ
れらを下請負人に購入さ
せることによって、その
利益を害すること。

九 注文した建設工事に必
要な資材を自己から購入
させた場合に、正当な理
由がないのに、当該資材
を用いる建設工事に對す
る下請代金の支払期日よ
り早い時期に、支払うべ
き下請代金の額から当該
資材の対価の全部若しく
は一部を控除し、又は当
該資材の対価の全部若し
くは一部を支払わせるこ
とによって、下請負人の
利益を不当に害すること。

十 元請負人が前記一から
九までに掲げる行為をし
ている場合又は行為をし
た場合に、下請負人がそ
の事実を公正取引委員
会、建設大臣、中小企業
庁長官又は都道府県知事
に知らせたことを理由と
して、下請負人に対し、
取引の量を減じ、取引を
停止し、その他不利益な
取扱いをすること。

【備考】この認定基準にお
いて使用する用語の意義
については、次のとおり
とする。

一 「建設工事」とは、
土木建築に関する工事で

建設業法（昭和二十四年
法律第百号）第二条第一
項別表の上欄に掲げるも
のをいう。

二 「建設業」とは、元
請、下請その他いかなる
名義をもってするかを問
わず、建設工事を完成を
請け負う営業をいう。

三 「下請契約」とは、
建設工事を他の者から請
け負った建設業を営む者
と他の建設業を営む者
の間で当該建設工事の全
部又は一部について締結
される請負契約をいう。

四 「元請負人」とは、
下請契約における注文者
であつて、その取引上の
地位が下請負人に対して
優越しているものをい
う。

五 「下請負人」とは、
下請契約における請負人
をいう。

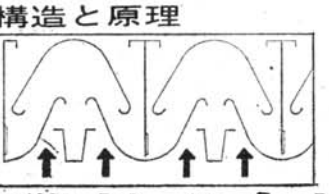
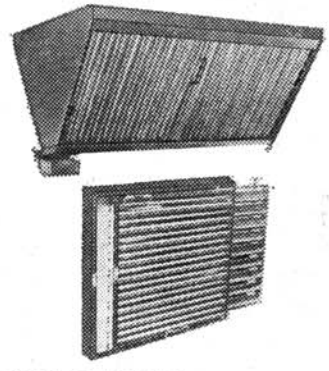
六 「特定建設業者」と
は、建設業法第三条第一
項第二号に該当するもの
であつて、同項に規定す
る許可を受けた者をい
う。

厨房の油脂除去と火災防止に 新タイプのイーザーアジャスト式

〈東京都消防庁技術基準適合品〉
ミツヤグリソフィルター

性能がよく洗滌簡単、清潔で効率100%

ミツヤ独特の構造により混合空
気の除去部分を3段階に分け、油脂
捕捉面積を拡大し更に火災は、伝
走するところなく消火する新しい
タイプのグリソフィルターです。
誰にでも工具なしで分解組立が
出来る為内部の清掃は簡単に洗滌
が出来、何時も新品同様の性能を
発揮します。



厨房機器より発生した混合空気が
各通路にて圧縮され、回転し膨張
をくり返し、ミツヤ独特の衝突板
によって油分のすべてを捕捉除去
する様な構造になっておりま



河村工業株式会社
〈532〉大阪市淀川区三津屋南3丁目13-26
TEL. 06(301) 8136(代)